※令和４年度以降入学生用

学校番号	４０１

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	言語文化	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	改訂版　言語文化（数研出版）						
副教材等	・カラー版　新国語便覧（第一学習社） ・シグマベスト　日本文学史要点チェックノート（文英堂） ・新版　理解を深める核心古文単語３５１（尚文出版） ・新装版　新しい古典の学習　２in１スタイル　学ぶぞ古文と漢文（尚文出版） ・学ぶぞ古文と漢文　基本練習ノート（尚文出版） ・基本の古典大学入試共通テスト対策新装二版（尚文出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考える活動を行います。
・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。
・家庭学習における課題は、定期的に提出してもらいます。最後まであきらめずに取り組みましょう。授業中のノートについては板書を書き写すだけでは、評価の対象になりません。授業のポイントや自身で気付いたクラスメイトの発言した内容などをノートの枠外に記載していきましょう。

２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。(1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 (2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	［教材］ ・『宇治拾遺物語』児のそら寝 ・古文チェックポイント① （古文の基礎）	ａ：主として歴史的仮名遣いや古今異義語について、文語のきまりを理解している。ｂ［読］：説話という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉えている。作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を的確に解釈している。ｃ：積極的に説話を読み味わい、互いに話のおもしろさを伝え合おうとしている。時間の経過による言葉の意味の変化を理解し、学習の見通しをもって調べたり説明したりしようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	［教材］ ・『宇治拾遺物語』絵仏師良秀 ・古文チェックポイント② （動詞・形容詞・形容動詞）	ａ：語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 主として品詞の種類について、文語のきまりを理解している。 ｂ【書］：古文を現代語に置き換えて、説話から良秀の特異な言動を読み取り、内容や展開を的確に捉えている。 ｃ：積極的に説話を読み、叙述に基づいて人物造形のおもしろさを捉えようとしている。	ワークシート 古語小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	［教材］ ・『徒然草』 神無月のころ ある人、弓射ることを習ふに ・枕草子 春はあけぼの 雪のいと高う降りたるを ・古文チェックポイント③ （助動詞）	a：自由な文体の随筆という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉えている。語句の量を増やし、語彙を豊かにし、古語辞典の引き方に慣れ、主として用言の活用について、文語のきまりを理解している。b[読]：学習の見通しをもって随筆のさまざまな文体や取り上げられた対象に触れ、進んで解釈を深めようとしている。c：作品に表れたものの見方・考え方や美意識を積極的に理解し、学習課題に沿って自分の考えを伝え合おうとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	［教材］ ・漢文入門一	a：我が国の言語文化についての理解を深めるために、古典としての漢文を読むことの意義を理解している。b[読]：我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。c：これからの学習に見通しをもって、我が国の言語文化に大きな影響を与えた漢文に興味・関心を深めている。	ワークシート 小テスト	ワークシート ノート	ワークシート 振り返りシート
	［教材］ ・漢文入門二 ・漢文チェックポイント① （訓読の基礎） ・漢文チェックポイント② （再読文字・助字・置き字）	a：漢文を訓読するための基礎知識として、返り点の種類と使い方を習得している。漢文には文法の違いから、訓読するために置き字・再読文字があることを理解している。b[読]：我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。c：これからの学習に見通しをもって、漢文訓読の基礎知識を積極的に身につけようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

2学期	［教材］ ・『漁夫之利』 ・『矛盾』	a:文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉えている。b[読]:課題に応じて調査している。 c:言語文化の継承に関心と自覚をもち、図書館の資料などを用いて、話の由来について調べようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	［教材］ ・『伊勢物語』 東下り ・古文チェックポイント④ （助詞）	a:話の中で和歌が果たしている役割を押さえ、歌物語の特徴と読み解き方を理解している。語句の量を増やし、語彙を豊かにしようとしている。主として助動詞について、文語のきまりを理解している。 b[読]:・歌物語に積極的に親しみ、学習課題に沿って和歌の果たす意味を捉えようとしている。 c:学習課題に沿って異なるテクストと読み比べ、わかったことを積極的に伝え合おうとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	［教材］ ・『土佐日記』（門出）	a:我が国最初の日記文学を読んで、記録としての日記とは異なる表現方法と意図を読み解こうとしている。語句の量を増やし、語彙を豊かにし、主として助詞について文語のきまりを理解している。b[読]:学習の見通しをもって虚構性の高い日記を読み、執筆意図などについて積極的に批評したり討論したりしようとしている。c:学習課題に沿って異なるテクストを読み合わせて、わかったことを積極的に伝え合おうとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	［教材］ ・『十八史略』 （管鮑之交、先従隗始）	a:史伝の背景を理解し、我が国の古典として漢文の世界に親しもうとしている。b[読]:史伝に描かれた登場人物の言動・心情・考え方や生き方を学び、自己の生き方の糧にしようとしている。c:学習課題に沿って異なるテクストと読み比べ、わかったことを積極的に伝え合おうとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	［教材］ ・絶句（静夜思・山中問答） ・律詩（月夜・登高）	a:漢詩のきまりと表現の特色について学び、我が国の古典として漢詩の世界に親しもうとしている。b[読]:描かれた状況や心情を考えながら、それぞれの漢詩文を読み味わう姿勢を見せている。c:漢詩文の日本語・日本文学への影響を調べ、わかったことを積極的に伝え合おうとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	［教材］ ・『平家物語』 （祇園精舎、木曽の最後）	a:軍記物語の文体の特徴を理解し、我が国独特の語り物特有のリズムと表現に親しもうとしている。b[読]:描かれた状況を理解し、登場人物の言動・心情・考え方に対して自己の考え方を深めていこうとしている。c後世の芸能に与えた影響を調べ、わかったことを積極的に他者に伝える努力をしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

3学期	［教材］ ・『羅生門』芥川龍之介 ・『今昔物語集』 （羅城門の上層に登りて死人を見る盗人の語）	a：近代日本文学の有名な短編小説を読んで、内容や展開を的確に捉え、登場人物の心情や考え方を理解しようとしている。また、今昔物語と読み比べて、表現や内容、展開の違いを理解している。b[読]：下人の行動や考え方について、積極的に批評したり討論したりしようとしている。c：他者の意見も参考にしつつも、自己の意見を明確に表明し、近代小説が現代に通じる問題を提起していることを認識し討論しようとする。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	［教材］ ・万葉集 ・古今和歌集 ・新古今和歌集 ・短歌	a：我が国の伝統文化の一つである和歌の形式や修辞法、鑑賞のしかたを理解している。近現代の短歌について特徴的な表現の技法を理解し、五感を磨く努力をしている。b[読]：和歌という文章の種類を踏まえて、情景や心情など、内容や展開を的確に捉え、作品に表れているものの見方や心情を捉えている。 c：和歌の修辞技法を進んで理解し、和歌文芸の特徴を捉えようとしている。作品に表れている情景や心情を粘り強く読み取り、これまでの学習を生かして和歌を鑑賞しようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　10　）時間

・読むこと　…　（　60　）時間